

News Release

2018.1.23

株式会社セイワ技研

(株)セイワ技研によるジーネス社買収について

～成長産業の航空・宇宙・高速鉄道分野に新規参入～

電池検査装置及び工業用ソフトウェアの開発事業を主力としている株式会社セイワ技研（所在地：大阪府豊中市 代表取締役社長：井上 聡）は、全世界的に成長が見込まれる航空機、ロケット、高速鉄道等のモビリティ需要の高まりをビジネスチャンスとして捉えるべく、昨秋、同分野において長年の業歴を有し、非破壊検査装置の技術・開発に強みを持つ株式会社ジーネス（所在地：京都府相楽郡精華町）の株式 100%を取得して子会社化しました。同社は当社のグループ会社となりましたので、その概要と当社の狙いについてお知らせいたします。

【新子会社の概要】

社名	株式会社ジーネス
本社所在地	京都府相楽郡精華町光台 3 丁目 2-25
設立	1999 年 7 月
資本金	1,000 万円
代表者	代表取締役社長 井上 聡
事業内容	非破壊検査装置の製造・販売、同装置を使った受託試験業務

■ 本件取引の背景・目的・狙いについて

アジアを中心とした発展途上国の経済成長に伴い、航空機や高速鉄道等のモビリティ市場の拡大が予想されています。そのビジネスチャンスを捉えるべく、航空、宇宙、高速鉄道マーケットに参入すべくこれまで慎重に検討を重ねておりました。その中で、航空機・ロケット部品、電子部品、建材等の非破壊検査装置や新幹線の車軸検査装置を手掛けるジーネス社の買収を実施いたしました。同社は後継者不在のため、M&A による事業承継を検討していました。

最近、日本を代表する大企業による製品検査データの改ざんや無資格者による検査の実施等、社会の安全・安心を揺るがす事象が社会問題化しています。これまで以上に効率的、コスト的に優位性を持った検査方法の確立が必要とされています。その中で、超音波探傷検査は放射線等の他の検査方法と比べてコスト面で優位性がある上、目視とは違い検査結果データを残せるという点においてアドバンテージがあります。

また、両社共に工業製品の検査装置業界でグローバル企業との取引を行い、それぞれ長年の業歴を有しております。ソフトウェア開発に強みを持つセイワ技研と超音波探傷技術に強みを持つジーネスとで開発・製造面での相互補完、営業面での協力、更には、お互いの強みを活かした新製品の開発等のシナジー効果が見込めると考えております。

特に近年、経営者の高齢化に伴う事業承継問題は社会問題化しており、高い技術力を有した中小企業のグループ化を一層進めて、取引の継続、雇用の維持、技術の承継に微力ながら、今後も積極的に取り組んでいく所存です。

【(株)セイワ技研の概要(2018年1月現在)】

社名	株式会社セイワ技研
本社所在地	〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町4-4-23
設立	1980年10月
資本金	3,800万円
代表者	代表取締役社長 井上 聡
事業内容	工場用ソフトウェアの開発、電池試験装置の製造・販売

■本件に関するお問合せ先■

株式会社セイワ技研 <http://www.seiwa-giken.co.jp>

〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町4-4-23

TEL.06-6843-0219 FAX.06-6857-0068